



新型コロナウイルス感染の拡大により、観光業・飲食業をはじめ、様々な業種に影響が出ております。この難局を乗り越えるべく、皆様の声をしっかり受け止めながら、今こそ公明党のネットワーク力を最大限に活かし、一丸となって「感染拡大の防止」と「経済の回復」へ、全力で取り組んで参ります。

山下浩昭は、多くの皆様に支えていただき、2020年4月、議員生活10年を迎えました。これからも、「災害に強く、安全・安心で、そして世界に誇れるまち、大阪・東大阪」の構築を目指し、全力で働いて参ります。

## 2月定例府議会 本会議にて、一般質問を行いました。

### 認知症対策について

認知症になっても、できる限り地域で普通に暮らし続けられるよう、社会の障壁をなくす「認知症バリアフリー」に向けた取り組みが重要で、福祉や医療のみならず、教育やまちづくり、交通、雇用等のあらゆる分野で、経済団体、地域団体等も巻き込んで公民挙げて取り組む必要があります。全庁一丸となって、着実に対策を進めていくべきであると吉村知事に質問。

**【吉村知事の回答】** 認知症基本法成立後、法や大綱の趣旨を踏まえ、予防と共生に力点をおいた総合的な計画を策定し、全庁挙げて認知症対策に取り組んでいくと回答。



一般質問の動画はこちら ▶ <http://www.gikai-chukei.jp/>

### 河川洪水対策について

水害から人命・財産を守っていくためには、河道掘削や堤防強化の整備とともに、常日頃から河川の維持管理にしっかりと取り組み、治水機能を維持していくための河川内に堆積する土砂の撤去が必要であると質問。

**【府の回答】** 国の防災・減災緊急3ヶ年対策を活用し、実施箇所を増やし、さらに、緊急しゅんせつ事業費を活用して、市町村とも連携し流域全体で実施する。また、河川施設の維持管理では、近年開発が進んでいるレーダー探査などの新技術を積極的に取り入れていくと回答。

**【要望】** 垂直避難による避難のあり方についても併せて検討を進めていくべきと指摘し、洪水ハザードエリア内に立地する病院・福祉施設等の移転や補強にかかる費用を支援する府独自の助成制度の構築へ向け、早急に調査や検討に着手するよう要望。



### 東大阪流通業務地区の迷惑駐車等対策について

東大阪流通業務地区における、路上駐車やゴミの不法投棄防止に向けた更なる取り組みを推進していくべきであると質問。

**【府の回答】** 路上駐車や不法投棄の解消に向けて、取り組みを継続するとともに、啓発・清掃活動の充実や、朝方の路上駐車の実態調査を行い、中環東大阪休憩所の開門前倒しの必要性などについても、地元東大阪市をはじめ、東大阪FQP協議会の関係者と連携し、検討すると回答。



### 東大阪市荒本地区のまちづくりについて

2029年開業に向け、本格化する大阪モノレール延伸事業を契機に、(売却が予定されている大型商業店舗が営業中の府有地や)府営東大阪春宮住宅の北側に位置する三角形の広大な府有地と併せて、東大阪市が描くこの地区の未来像をしっかりとらえて、まちの魅力アップにつながるようなこれらの府有地の活用に向けて、時期を逃すことなく府が先導的に取り組むべきであると質問。

**【府の回答】** 大阪モノレール延伸事業関係者等と協議・調整して土地利用に係る条件を速やかに整理することにより、民間事業者の進出意欲を的確に把握するとともに、地域のまちづくりに資する最適な活用方策を本府としても積極的に検討すると回答。

### 夢洲への地下鉄延伸について

夢洲への地下鉄中央線の延伸については、大阪市において、来年度中の工事着手、令和7年度当初の開業を目指し調査検討を進めている。万博・IR開業、将来の夢洲まちづくりに向けた地下鉄輸送の最大限の活用を図っていくためには、乗り継ぎ運賃の割高感を解消する「運賃のシームレス化」について議論すべきと質問

**【府の回答】** 延伸区間の運賃については、鉄道事業者が、需要予測や関係者との協議を踏まえ、収支等を考慮し、開業までに決定することとなるが、お示しのようなご懸念も含め、府市で共有し、夢洲が大阪のさらなる成長をけん引する国際観光拠点となるよう努めていくと回答。



山下浩昭ホームページはこちら ▶ <http://www.h-yamashita.jp>



SDGsの「誰ひとり取り残さない」、そのような大阪を目指し、これからも全力で働いて参ります!!